

【高橋 理枝子 議員 一般質問】

令和6年 第4回 定例会

- 1 空き家対策と魅力的なまちづくりについて
 - (1) 本市の空き家の現状について
 - (2) 空き家に関する相談窓口と過去一年間の相談件数及び相談内容について
 - (3) 空き家バンクの登録状況と利用状況について
 - (4) 若年層の移住・定住・企業のための住環境整備について
 - (5) 早急な問題解決のための「空き家対策チーム」の創設について
 - (6) 今後の本市の魅力的なまちづくりについて
- 2 日本版 DBS（こども性暴力防止法）について
 - (1) 日本版 DBS（犯罪証明管理及び発行システム）に関する法律改正を踏まえて本市の取組の状況は
 - (2) こども性暴力防止法施行に際して、本市の教育現場の現状について
- 3 防災関連について
 - (1) ペット同行避難の進捗状況は
 - (2) 高齢者、女性、子供用防災備蓄について
 - (3) ポータブルトイレ備蓄とトイレカー、トイレトレーラーについて
- 4 ゴミ回収について
 - (1) 子供用使用済み紙おむつ回収ボックス3か所の利用状況について
 - (2) 大人用使用済み紙おむつ回収ボックス設置予定について
 - (3) 高齢者や障がい者（希望者）に優しい戸別ゴミ回収システム導入の考えについて
- 5 市長の市民の声を聴く機会について
 - (1) 市民・職員も声を聴く手段について
 - (2) 若い世代の声を聴く機会について

令和6年 第3回 定例会

- 1 垂水市のハラスメント条例について
 - (1) 全国及び県内の制定状況は
 - (2) 垂水市職員の過去5年間の定年退職者を除く中途退職者数とその理由は
 - (3) 垂水市にハラスメント条例を設置する必要性についての見解と今後制定する可能性は
- 2 市職員及び会計年度任用職員の休暇取得と職務の専念
 - (1) 休暇の取り方について（病気休暇）
 - (2) 災害時の自宅待機時の待遇について
 - (3) 職員の職務に専念する義務について
- 3 新型コロナワクチン接種について

- (1) 新型コロナ感染症予防ワクチン接種が始まってからこれまでの接種者の健康被害の報告は
 - (2) 予防接種健康被害救済制度についての内容と広報の方法
 - (3) 今後の接種についてワクチンの種類、名称とその安全性についての見解
- 4 地域おこし協力隊
- (1) 募集の趣旨と採用の経緯
 - (2) 活動拠点と本市の協力体制
 - (3) 今後の協力隊との連携と本市が描く未来
- 5 清掃センターについて
- (1) 施設の詳細、人員構成、働く環境
 - (2) 今後も現在地を使うのか移転の予定は

令和6年 第2回 定例会

1 元女性消防職員に関する報道

- (1) 元女性消防職員用の環境整備が遅れた理由
- (2) 元女性消防職員へ仮眠室建設に対する詳細な説明と流れの説明はどのようなものであったか
- (3) 報道で出された総務省消防庁のコメントについて（本市として問い合わせた内容と回答）
- (4) 令和6年4月10日全員協議会でハラスメントについては事実確認中という説明を受けたがその後の動きは
- (5) 消防に特化したハラスメント研修はどのようにしていたか
- (6) 庁内ハラスメント処理委員会を立ち上げるためにはどのような手続きが必要か

2 教育問題

- (1) 新年度の学級経営のスタートはどうか
- (2) 不登校児童生徒の進級時の配慮は
- (3) 垂水中央中学校内の教育支援センター（旧適応教育支援）の利用状況は

3 文化財の表記

- (1) 市内にある文化財の外国語表記の現状は
- (2) 文化財の外国語表記の今後の取組について

4 定額減税

- (1) 令和6年6月実施となっているが概要の説明を
- (2) 調整給付金とは

5 防災対策

- (1) 梅雨時期、台風シーズンに向けて避難所開設のタイミングは
- (2) 女性用、乳児用、高齢者用防災備蓄について内容見直しの提案をしたがその後は

令和6年 第1回 定例会

- 1 桜島大噴火発生時の対応は
 - (1) 桜島大噴火発生の可能性をどのように認識しているか
 - (2) 大災害時避難所の割り振り、また個別避難計画の現状は
 - (3) 災害用備蓄の現在の状況は
 - (4) 災害発生後の災害ボランティアセンター運営等はどのように考えているか
- 2 自主防災組織について
 - (1) 自主防災組織は振興会ごとに作成しているが災害時機能すると認識しているか
 - (2) 自主防災組織は今後どうあるべきと考えるか
- 3 市内建築物の耐震化は
 - (1) 耐震化率について本市の状況は
 - (2) 本市の耐震診断及び耐震化改修工事に対する補助金や改修後の税制上の優遇措置は
 - (3) 今後の耐震化促進への取組みは
- 4 本市のこどもの居場所
 - (1) 本市の不登校児童生徒の令和4年度の人数は
 - (2) 垂水市内でこどもの居場所となりうる民間の放課後等デイサービスを提供している施設がいくつあり、その特徴は
- 5 市内小学校の今後のあり方
 - (1) 市内全小学校の今後6年間の児童数の推移は
 - (2) こども達を真ん中に考えると、今後小学校をどうするのがいいのか早期に検討するべきだと考えるが検討委員会設立の予定は
- 6 水道事業について
 - (1) 水道事業の現状について

令和5年 第4回 定例会

- 1 市職員の勤務状況及び待遇について
 - (1) 女性消防職員の退職について
 - (2) 市職員の休日出勤の扱いについて
- 2 会計検査院が不当とした約2,793万円返還について
 - (1) 垂水市光ブロードバンド整備事業について説明を
 - (2) 光開通の57件3,366,227円の工事内容について
 - (3) NTTが掲げた無線開局計画の目標が令和6年度になっているがその理由は
 - (4) 実績報告の確認作業はどのような状況で行われたか
 - (5) 再発防止の徹底について
- 3 垂水中央運動公園野球場の環境整備について
 - (1) 令和元年、令和2年にも野球場改修について質問があったがどの程度進んだのか
 - (2) 年次的整備計画は

4 市民への支援について

- (1) 国の言う低所得者世帯支援について
- (2) 定額減税について

令和5年 第3回 定例会

1 子どもの居場所について

- (1) 垂水市の教育現場、幼保、小学校、中学校の不登校の現状について伺う
- (2) 長期に渡り登校登園できない場合はどのように指導対応しているか伺う

2 英語教育について

- (1) 垂水での英語教育の現状を伺う
- (2) 英語検定を受ける場所、検定料補助などについて小学生にも適用できないか伺う

3 児童、生徒の視力について

- (1) 垂水市の児童、生徒の視力の状況を伺う
- (2) パソコンやタブレットなどの学習用端末の使用による視力低下の予防についてなにか対策をしているか伺う

4 ごみ出し困難者について

- (1) 高齢者、障がい者などのごみ出しについての現状及びごみ出し困難者の現状を伺う
- (2) 令和元年度から行われている、高齢者等世帯に対する地方公共団体向けのゴミ出し支援の特別交付税の措置について伺う

5 かごしま国体花いっぱい運動取組について

- (1) これまでの取組とこれからの計画について伺う
- (2) 玄関口である垂水港周辺に花を設置する予定はないのか伺う

6 垂水市の花いっぱい運動花壇整備委託事業について

- (1) 旧垂水港前ロータリーの花壇、道の駅たるみずはまびらの国道側の花壇への取組は、令和3年度 6,499,680円と令和5年度 6,824,660円の随意契約にあるので承知しているが、もっと市民や訪れる人の目に触れる場所へ取り組むお考えはないのか伺う

7 ふるさと納税について

- (1) 垂水市ふるさと応援基金の公表されている最新の基金残高について伺う
- (2) ふるさと納税がどのような事業に使われているのか、また使い道の報告が寄付者にあるのか伺う

8 移住者を増やすには

- (1) 最近5年間の垂水市への移住者の状況を伺う
- (2) 現状を踏まえての今後の取組について伺う

9 道の駅たるみず湯っ足り館のサイクリング事業について

- (1) 道の駅たるみずに設置してあった貸出用自転車について伺う
- (2) さらに整備して活用したらどうかと考えるが見解を伺う

令和5年 第2回 定例会

1 細やかな福祉について

(1) 子供用紙おむつと大人用紙おむつの回収について

(2) 新しい地域密着型介護サービス「看護小規模多機能型居宅介護」について

2 垂水市役所の男性職員の育児休業と特別休暇について

(1) 市役所男性職員の育児休業、配偶者出産特別休暇、子の看護休暇など子育てに関係する休暇の直近1年間の取得実績を

3 市内小・中学校の給食費無償化について

(1) 今年度2学期から実施への今後の手順は

4 避難所での配慮について

(1) 子どもや高齢者、女性への配慮について現段階での取組は

(2) ペットを飼っている世帯の避難所について今後の見解を

5 垂水市庁舎のあり方検討委員会の意見書について

(1) 新しい検討委員会の設置要望が出ているが設置する予定があるか

6 振興会加入について

(1) 転入してきた世帯へ振興会加入についてどのような説明をしているか

7 垂水市の観光について

(1) 旅行地として選んでもらい、リピーターとなってもらうための戦略は